

令和6年度男子硬式テニス部の指導方針等について

令和6年4月11日

1 指導体制

顧問教諭氏名	
主顧問	鈴木 宗一郎
副顧問	芦澤 香純
副顧問	森田 努

2 年間目標

- (1) 学校の教育目標を受けた目指す生徒像
自己を高める精神と責任感を持ち、他者と協働しながら目標に向けて取り組める生徒。
- (2) 競技大会の具体的到達目標
東京都大会4回戦進出、都立対抗大会ベスト32。
- (3) 地域貢献等の特色ある目標
地域の大会への参加等を通じた市のテニス協会との交流、近隣の中学校との交流などの活動を行う。

3 指導方針

- (1) 部活動の質と量の工夫
活動日は原則週に5日間、時間は平日2時間、休日3時間を基本とする。技術向上に向けて、より合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。
- (2) 練習や試合等の計画
公式戦への積極的な参加、定期的な他校との練習試合、校内戦等を行い、長期的目標・短期的目標それぞれに向けた活動を行えるようにする。
- (3) 基本的な生活習慣や規範意識等の健全育成
正しい身だしなみや礼儀を身に付けることができるようにする。
- (4) 生徒相互の人間関係
日々の活動や長期休業中の合宿などを通して、協調性や責任感を涵養する。
- (5) 学習と部活動
学習と部活動の両立を定着させるため、家庭での学習時間を確保するよう練習予定や練習時間を工夫する。

4 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導
体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。
- (2) 生徒間の暴力禁止
上級生から下級生や同級生同士の間で、暴力によって問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。
- (3) 事故防止・安全配慮
生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。十分なウォーミングアップを行い、適切な休憩時間を設定する。

5 活動の手順

- ・ 活動の準備（更衣、用具の用意）→ミーティング→ウォーミングアップ
- ・ 基礎練習・ラリー・ポイント形式
- ・ クーリングダウン
- ・ ミーティング
- ・ 用具の片付け、環境整備